奈良中学校だより
世界を小とせよ
令和７年度第最終号　令和８年３月１９日（木）発行

＜学校教育目標＞
「世界を小とせよ」奈良中生
【知】知性をみがく生徒（ｺﾂｺﾂ）
【徳】愛情深き生徒　　　（ﾆｺﾆｺ）
【体】体を鍛える生徒　　（ﾜｸﾜｸ）

奈良中キャラクター「ナラッキー」

4つの実践
○朝ごはんをしっかり食べる。
○呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
○「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
○友だちをたくさんつくる。

3減運動
減 テレビの時間を減らします。
減 ゲームの時間を減らします。
減 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

卒業おめでとう！

熊谷市立奈良中学校長　松永　哲

＜卒業式式辞＞
　校庭の早咲きの桜が咲き誇り、春の訪れが感じられるようになりました。多くの御来賓の皆様に御臨席を賜り、本校の第七十九回卒業式を挙行できますことに、心から御礼申し上げます。
　さて、四十六名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。先ほど渡した卒業証書は、皆さんが奈良中学校の三年間を通して、知性をみがき、愛情深く、体を鍛えてきた証であるとともに、皆さんを支えてきた御家族をはじめ、地域の方々、先生方、関係する多くの人たちの指導、支援、励まし、願い、愛情が込められています。大切にしてください。
　卒業証書を渡しながら、皆さんとの３年間を思い出していました。私はこの青学年と一緒に奈良中に赴任し、成長を間近で見てきました。その生徒が卒業式を迎え、嬉しさや懐かしさ、感動とともに、一抹の寂しさもあります。様々な感情が入り交じるこの日こそ、みなさんの人生が大きく動き出す合図だと思っています。
　振り返ってみると、２年生のとき、新人戦でラグビー部が県大会で優勝しました。そして、同時に箏曲部が県コンクールで最優秀賞を獲得、東日本大会に出場しました。運動部と文化部の両方が同時に県で１番になるという快挙を達成した学年です。その頃から、みなさんは徐々にリーダーシップを発揮するようになっていきました。昨年度の３年生を送る会、男女それぞれがダンスや劇で会を大いに盛り上げました。いつの間にか、自分だけでなく、他者のためにも頑張るという奈良中の素晴らしい伝統を継承してくれていたことに感動したことを覚えています。
　３年生の体育祭、１年生が１クラスになったこともあり、ルールや種目に様々な変更がありました。そんな中でも、真剣に競技や応援に打ち込みながら、下級生に優しく声をかけ、団のリーダーとして誰もが楽しめる雰囲気を作り上げました。そうした奈良中魂は後輩にとって、大きな目標や憧れになりました。目を閉じると、笑いの絶えない授業の一コマ、学総での最後まであきらめない表情など、様々な場面が脳裏をよぎります。
　そういえば、このあと歌う「正解」は、秋桜コンサートで会場を感動で包んでくれましたね。この歌にはこんな歌詞があります。“答えがある問いばかりを教わってきたよ　そのせいだろうか　僕たちが知りたかったのは　いつも正解などまだ銀河にもない”。これまでの勉強では、与えられた問いに対し、ただ１つ存在する答えを導くことが多かったと思います。そして、それを早く正確にできる人が評価されていたかもしれません。でもみなさんが生きるこれからの時代はそればかりではありません。先を見通すことがますます難しくなっている現代社会では、自ら問いを見つけること、正解があるかどうかもわからない様々な考えの中からよりよい答えを選ぶことが求められます。みなさんが奈良中の３年間で身に着けた「自ら判断する力」「自他を大切にするやさしさ」「挑戦する意欲」を存分に発揮し、これからの人生を切り開いてください。「世界を小とせよ。青学年」
　さて、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。義務教育の九年間を終え、心身ともに大きく成長したお子様の姿に、感慨もひとしおであることと存じます。これまで本校の教育活動に御理解、御支援、御協力賜りましたことに深く感謝申し上げます。

　最後に卒業生のみなさんに、藤井　風さんの「旅路」という曲を送ります。これからの皆さんの益々の活躍を期待しています。
　　“僕らはまだ先の長い旅の中で
　　誰かを愛したり　忘れたり　色々あるけど
　　いつの間にかこの日さえも懐かしんで
　　すべてを笑うだろう　すべてを愛すだろう“
以上を令和七年度卒業式式辞とします。

公立高校入試・・・３２名が受検しました（2/26・27）

２月２６日に学力検査、２７日に面接の試験が行われました。試験の傾向が変化した教科もありましたが、翌日の生徒の感想では、「教科にもよるが、比較的よくできた」といった声が多く聞かれました。3/6 に発表があり、全員の進路が決まりました。ここまでの受験勉強お疲れさまでした。それぞれの進学先での活躍を期待しています。

今年度の特徴として、全体的な受検倍率の低下が見られました。R5：1.11 倍、R6：1.11 倍、R7：1.12 倍と推移してきた受検倍率が、R8：1.04 倍となりました。私立高校授業料無償化による影響も考えられます。また、来年度から入試方式が変更（マークシートの導入、面接の実施、調査書の厳選など）になります。どのような影響があるのかはわかりませんが、これまで以上に学力検査が重要になります。日々の家庭学習をしっかり取り組み、学習内容を確実に身に着けていきましょう。

2/25 壮行会の様子

笑いと感動の３年生を送る会（3/4）

４日（水）に開催された３年生を送る会は、心温まる時間となりました。１年生は、全体をニュース番組風に仕上げ、様々なコーナーの中で３年生への感謝の気持ちを伝えることができました。２年生は、前半の奈良中王クイズと後半のダンスに、３年生や先生方も飛び入り参加するなど会場を巻き込んで盛り上げてくれました。３年間を振り返るスライドや、お世話になった先生方からのメッセージでは、笑いと悲鳴があがりる場面もありましたが、重ねてきた思い出にしんみりする様子も見られました。

準備を進めてくれた　　実行委員長を始め実行委員のみなさん、会場準備を丁寧に進めてくれた２年生にも感謝です。

卒業式を支えた在校生（3/16）

１６日（月）に挙行された第７９回卒業式では、証書授与、来賓の皆様からの祝辞、答辞、卒業式の歌「正解」「仰げば尊し」の合唱など、厳かで華やかな雰囲気の中で実施され、感動のフィナーレとなりました。来賓の方々や保護者からは「感動しました」や「もらい泣きしました」、「素晴らしい卒業式でした」といった感想をいただきました。

在校生も、準備・片付け、当日の一糸乱れぬ動きで、式に華を添えてくれました。とても立派な姿を頼もしく思いました。卒業生が教えてくれた「協力・団結することの楽しさ、格好よさ」の伝統を引き継ぎ、さらによい奈良中学校をつくっていきましょう。

＜４月の予定＞

１日（水）	転入職員出迎え、職員会議
２日（木）	職員会議、学年会部活動なし
３日（金）	部活動顧問顔合わせ、
５日（日）	アルミ缶回収
６日（月）	学年会
７日（火）	準備登校（新３年）
８日（水）	新任式、前期始業式、入学式
９日（木）	対面式、自転車点検、給食開始 通学路確認、５時間授業
１０日（金）	身体測定、専門委員会、避難訓練 ５時間授業
１３日（月）	部活動紹介、体験入部
１４日（火）	時間割試行期間（～20 日）、 家庭確認、体験入部、５時間授業
１５日（水）	心臓健診、家庭確認、内科健診
１６日（木）	家庭確認、５時間授業、学年朝会
１７日（金）	離任式
２０日（月）	体験入部、安全点検
２１日（火）	時間割開始、仮入部
２２日（水）	開校記念日
２３日（木）	全国学力・学習状況調査（３年） 仮入部
２４日（金）	本入部
２８日（火）	授業参観、学級懇談会、地区懇談会 部活動保護者会
２９日（水）	昭和の日
３０日（木）	歯科検診、全校朝会（人権）